

一 般 質 問 通 告 順 序 表

No.1 (12月9日)

番 号	質 問 者	質問の相手	質 問 の 要 旨
1	楮 山 四 夫	市 長	<p>1. 農業振興について</p> <p>(1) 平成 27 年度の水稲作況指数について伺う。</p> <p>(2) 台風 15 号による林業の被害状況と復旧対策について伺う。</p> <p>2. 道路整備について</p> <p>(1) 五反田川堤防道路の今後の舗装計画について伺う。</p> <p>(2) 市道伊倉ヶ迫線について、側溝の蓋の設置状況を伺う。</p> <p>3. 高齢者福祉向上について</p> <p>(1) 先般、宮崎市において、高齢者の運転による死傷者 8 人を出す痛ましい事故が発生した。他人事でない気がしてならないが、抑止策としては、どのようなことが考えられるか。</p> <p>(2) 昨今、巷で「下流老人」という言葉をよく聞くが、どのような人を指す言葉なのか。高齢者施策において何らかの影響があるのではないか。</p> <p>(3) 健診等の健康増進策の進捗状況について伺う。</p> <p>(4) 後期高齢者の保険料請求手続きについて、簡素化できないか伺う。</p>
2	東 育 代	市 長 教 育 長	<p>1. コミュニティバスの運行について</p> <p>(1) いきいきバス・いきいきタクシーの現状を伺う。</p> <p>(2) スクールバス・特認校送迎タクシーの現状を伺う。</p> <p>(3) 買い物困難者等交通弱者に対し、現行の取り組みでは不十分と思うが、市の考えを伺う。</p> <p>(4) 小型バスを地区まちづくり協議会等に貸与し、運営を委託するような体制づくりも必要と思うが、市の考えを伺う。</p> <p>2. 教育環境の整備について</p> <p>(1) 放課後子ども教室の充実に向けた取り組みについて伺う。</p> <p>(2) 不登校対策について、現状と取り組みを伺う。</p> <p>(3) 市教育支援センターの現状と取り組みを伺う。</p> <p>(4) 特別支援教育支援員の配置事業について伺う。</p> <p>(5) 学習障害について、現状と取り組みを伺う。</p>

3	中村 敏彦	市 長 教 育 長	<p>1. 「人口ビジョン」と「まち・ひと・しごと創生総合戦略」について</p> <p>(1) 人口ビジョンと総合戦略について、県内の策定状況と本市は何をポイントとしたか。</p> <p>(2) 5か年計画の主眼と具体的施策について伺う。</p> <p>(3) 財源の規模、交付される期間（年数）、使途等のスキームはどうか。</p> <p>(4) 広域行政の推進・連携中枢都市圏の形成では何をやろうとしているのか。</p> <p>2. 海浜児童センターの整備について</p> <p>(1) 老朽化が激しい海浜児童センターの整備計画について伺う。</p> <p>(2) 子育て環境の充実のためにも必要と考えるがいかがか。</p> <p>3. 通学路の安全対策について</p> <p>(1) 昨年度の交通事故に伴う安全点検において指摘された 57 ヲ所の危険箇所の改善策について伺う。</p> <p>(2) 平成 26 年度に実施された照島地区の「ゾーン 30」の効果はどうか。</p> <p>(3) 他校区へ「ゾーン 30」導入の検討はされないのか。</p> <p>4. 川内原発について</p> <p>(1) 「もんじゅの機能不全」「日本原子力研究開発機構の解体」が言われる中での川内原発 1, 2 号機の再稼働に対する市長の見解を伺う。</p> <p>(2) 寿命 30 年が 40 年に延び、九電は更に「60 年」の長期運転を考えているが、市長の見解を伺う。</p>
---	-------	--------------	---

一 般 質 問 通 告 順 序 表

No.2 (12月10日)

番 号	質 問 者	質問の相手	質 問 の 要 旨
1	福 田 道 代	市 長	<p>1. 川内原発について (1) 川内原発の放射線監視装置（モニタリングポスト）67基のうち、太陽光発電型の25基が2013年から約2年間電力不足により計測されない事態が生じていたにも関わらず県は公表しなかった。放射線量の観測は避難システムにも通じており、不具合があってはならないと思うが、市長の見解を伺う。 (2) 原子力だより125号の原子力災害対策指針で示されている避難対策について市長の見解を伺う。</p> <p>2. 環太平洋連携協定（TPP）について (1) 現在でも農家は高齢化などにより衰退傾向にあるが、家族農業への影響について伺う。 (2) TPP大綱も決定されたが、本市においては補助対象となる農家があるか伺う。 (3) 農家の存続も困難になると考えるが、今後、基幹産業として農業が生き残るための政策はあるか。</p> <p>3. 改定介護保険法について 改定介護保険法による制度変更の全面実施は平成27年4月から平成30年3月までの3年間にわたって実施されると言われているが、制度変更の内容等について伺う。</p>
2	宇 都 耕 平	市 長 教 育 長	<p>1. 市民文化センターの客席の改修について 客席の椅子は幅が狭く、窮屈である。改修する考えはないか。</p> <p>2. 川南ほ場整備事業に伴う用排水路の改修工事について 本年3月議会で質問した用排水路の改修工事について、新規事業の導入等を検討するとのことであったが、どうなっているか。</p> <p>3. 本市の漁業振興策について 沿岸漁業においても遠洋漁業においても、フカ類は海のギャングといわれ、嫌われ、手を焼いている。これを生かす考えはないか。</p>
3	竹 之 内 勉	市 長 教 育 長	<p>1. マイナンバー制度導入に向けた取り組みについて (1) 地方自治体としての本市の準備は大丈夫か。 (2) 市民・企業等の認知度はどうか。 (3) 漏えい防止策と漏えい後の対策は大丈夫か。</p> <p>2. 心肺蘇生法（AED）について AEDを含む心肺蘇生法を小学生から習得できないか。</p> <p>3. 「英語のまち」いちき串木野推進事業について (1) これまでの実績を踏まえ、次年度からの取り組みについて伺う。 (2) 話すことに慣れる研修はできないか。</p>

4	大六野 一美 市	市長	<p>1. 少子化対策について</p> <p>(1) 遅まきながら国が本腰を入れていろいろと対策をするが、どれだけの効果が出るのか期待が持てない。国の対策だけでよいのか。</p> <p>(2) 本市の中学校卒業まで医療費の無料化で、今の段階での効果と見込みを問う。</p> <p>(3) 世界中の少子化は同じ課題である。ある国では大胆な政策をとっているが、踏み込んだ対策を取るべきと思うがどうか。</p> <p>2. 合併 10 周年の一体感の醸成について</p> <p>合併 10 年を経過し、一体感をどのように感じておられるのか。串木野地域、市来地域と必要以上に区別しているように感じるが、市長の見解を伺う。</p> <p>3. さのさ荘の再公募について</p> <p>(1) なぜ 1 回目の公募で業者が決定できなかったのか。年間 2,500 ～3,000 万円の公費投入であることを考えると、大胆な提案があっても良いと思うがどうか。</p> <p>(2) 一時的にでも行政がやるなどという事があってはいけないと思うがどうか。</p> <p>4. 最終処分場について</p> <p>当初計画より建設費用が多くかかるようだが、実際にはどうなのか。最終的にどれだけの費用がかかる見込なのか。</p>
---	----------	----	--